

学校だより

六GOっ子

No. 2 1

令和2年 3月 26日

(館林市立第六小学校 TEL 72-4060 ・ FAX 72-4072)

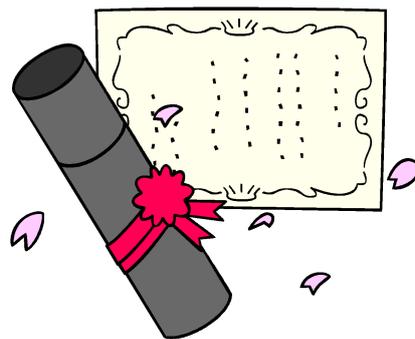
校長 長谷川 洋

祝卒業～令和元年度卒業式～

3月24日(火)、令和元年度卒業式を、厳粛のうちに執り行いました。67名の卒業生が、立派に本校を巣立っていきました。

今年は「新型コロナウイルス感染予防」という理由で、規模を縮小し、参加者を制限しての卒業式でしたが、6年生の立派な姿を見て、本校の卒業生として安心して送り出すことができることを、改めて確信いたしました。保護者のみなさまには、6年間の長きに渡り、本校の教育活動にご支援とご協力をいただき、感謝申し上げます。今後とも、地域の一員として、六小への応援をよろしくお願いいたします。

以下、卒業式で私が述べた式辞を掲載いたします。



式 辞

木々の芽吹きに、暖かな春の訪れを感じる今日の佳き日に、第六小学校の卒業式を行うことができますことを、嬉しく思います。また、本日の卒業式にあたり、ご多用の中、館林市教育委員会生涯学習課長武井邦晴様のご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

晴れて第六小学校を巣立っていく67名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまで皆さんは常に笑顔を決やさず、優しさと思いやりをもち、何事にも頑張る姿を見せてくれました。時には辛く、苦しく、逃げてしまいたい時もあったと思います。しかし、最上級生として苦難を乗り越えようとする姿は、とても立派でした。伝統ある第六小学校に、また新たな歴史を築いてくれたことと、感謝しています。

皆さんが過ごした小学校生活は、かけがえのない貴重な時間であったはずですが、今、皆さんの胸の中には、6年間の様々な思い出が駆け巡っていることでしょう。

仲の良い友達と学び続けた教室の景色や、楽しかった鎌倉・八景島への修学旅行、団の威信をかけ全力で競技した運動会、苦しくても歯を食いしばって走り抜いた持久走大会、そして、6年間皆さんを支えて下さったお父さんやお母さん、先生方の励ましの言葉など、様々なことが思い出となっていると思います。そうした数え切れないほどの思い出は、これから歩む人生の中で、大切な宝物になっていくはずです。

今日ここに、小学校を卒業し中学校に進学する皆さんにとって、夢と希望が大きく膨らんでいることと思いますが、同時に不安もたくさんあると思います。そこで、新たなステージに立ちとうとする皆さんへ、最後のメッセージを2つお話します。

1つ目は「努力は天才に勝る」という言葉です。地道に一步一步努力を続ける人には、自ずと強い自信や実力が備わってきます。それは、優れた才能をもつと言われていた人にも、決して負けることはないという意味です。努力ができない人に成功はありません。自分自身の成長のため、そして、夢の実現に向けて努力をし続けてください。

2つ目は「真実を見極める目をもつ」ということです。中学生になると次第に心も体も成長し、皆さんの考えや行動が、これまで以上に尊重されてきます。しかし、その分、自分の言葉や行動に対して重い責任が伴うということでもあります。人の意見に左右され、判断を誤り、正しくないと分かっているながらも行動してしまうようなことは、決してあってはなりません。

正しいことや真実をしっかりと見極める目を持ち、人に流されず、正しく行動する力をもった人になることを心から願い、皆さんへのエールとさせていただきます。

さて、保護者の皆様、お子さんのご卒業おめでとうございます。これまでの6年間、たくさんの喜びや不安、ご苦労があったかと思いますが、子どもたちは、皆、健やかに成長してくれました。幾つかある子育ての節目を、また1つ順調に越えることができたのではないのでしょうか。我々教職員も、微力ではありますが、そのお手伝いをするのができ、共に感慨深いものがあります。これからも、子どもたちの最大の理解者であり、良き相談相手となっただき、誰よりも身近で支えていただけることをお願い申し上げます。

卒業生の限りない成長と幸多い人生であることを願うとともに、ご臨席の全ての皆様のご多幸を祈念し、式辞といたします。

令和2年3月24日 館林市立第六小学校長 長谷川洋

お世話になりました

平成元年度末の人事異動により、次の教職員が転退職となります。一人一人本校での勤務年数は違いますが、大変お世話になりました。なお、転出先については、令和2年4月1日の新聞紙上での発表となります。



- | | |
|-------------------|------------------|
| *丸岡 聡 先生 (教務主任) | *川島直樹 先生 (3組担任) |
| *山屋順子 先生 (3年1組担任) | *谷中翔伍 先生 (理科専科) |
| *岩崎久美子先生 (4年1組担任) | *西村亜里沙先生 (栄養士) |
| *星野歩美 先生 (5年1組担任) | *関根純恵 先生 (図書館事務) |

1年間ありがとうございました

令和元年度が、まもなく終わろうとしています。保護者のみなさま、地域のみなさま、学校関係者のみなさまには、六小へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、学校だより「六GOっ子」にも目を通していただき、重ねて感謝申し上げます。時折、「学校の様子がよく分かる」とか、「もっと読みやすく簡単に書いた方がいいよ」等の叱咤激励をいただきながら、今日まで発行することができました。

振り返ると昨年5月に、元号が「平成」から「令和」に変更になるという、歴史的な出来事があった年でしたが、子どもたちは元気に学校生活を送っていました。休み時間になると、夢中でボールを追いかけ回していた子どもたちの姿が、とても印象に残っています。その一方で、花壇の花に水をあげたり、ウサギの世話をしたり、一輪車を整えたり、……。そんな責任感のある子どもたちもたくさんいました。

今、校長室の窓から校庭を見ても、そんな子どもたちの姿はありません。新型コロナウイルス感染予防のため、長い休校期間に入っているためです。寂しいことではありますが、子どもたちの安全を守るための措置であり、仕方がないことです。

しかし、もう少しの間辛抱すれば、新年度が始まり、また子どもたちが戻ってきます。新しい学年、クラス、友だち、先生、……。希望に胸を膨らませ、登校してくる姿が目に見えそうです。

令和元年度の最後は、予想外の終わり方でしたが、新年度が子どもたちや保護者のみなさま、地域や関係機関のみなさまにとって、スムーズなスタートになることを願っております。

